



広報 KUMEJIMA

TOWN NEWS

久米島

2011(平成23)年8月号 発行/久米島町役場 編集/久米島町役場総務課 TEL.098-985-7121

No.113
8月号
2011

第11回 年代別ソフトボール大会 7月17日

Aブロック
優勝



昭和48年生チーム

Bブロック
優勝



昭和42年生チーム

Cブロック
優勝



昭和34年生チーム

Dブロック
優勝



昭和29年生チーム

Content

町長のはなし	P2
学対だより「ちえのわ」	P3
健診結果説明会のお知らせ	P4
病院だより	P5
認知症を正しく理解するためのシリーズ⑭	P6
緊急通報システム事業実施のお知らせ	P7

町の話題	P8-9
消防だより	P10-11
町民課からのお知らせ・年金相談	P12-13
お知らせ	P14
町民カレンダー	P15
なかさと交流・海外ホームステイ	P16

人口の推移

平成23年6月末現在

男	4,516人
女	4,093人
計	8,609人
世帯	3,889世帯

町長のはなし

なでしこジャパン



町長
平良朝幸

7月18日午前3時半に目覚まして起き、テレビでスポーツ観戦。
私は、起きている時間帯ならまだしも、早起きしてスポーツ観戦など滅多にしません。
また、前日はソフトボール大会に参加し疲れていて、さらにその日は朝から和牛仔牛のセリがあるという状況でしたが、この試合は別格。

早起きの理由は、サッカーの女子ワールドカップ決勝戦です。

これまで、優勝候補の下馬評にもあがらなかった日本の「なでしこジャパン」でしたが、ドイツ、スウェーデンと優勝候補の一角である欧州組を次々と破り、決勝まで勝ち上がって来ました。華麗なパスサッカーは勝ち上がるたびに世界中を魅了しました。

決勝の相手は世界ランキング1位のアメリカです。
試合開始とともに、圧倒的なパワーで押しまくるアメリカに日本は防戦一方。
正直、「こりゃ勝てないな」と思いました。
後半に入り、徐々に日本らしさが戻りましたが、ミスから失点。「負けた」と誰しも思ったのではないかでしょうか。ところが、終了間際に同点ゴールで延長戦へ。
延長戦に入ってまたもや失点。体力的にも厳しくなり、追いつめられた日本でしたが、これもまた終了直前に鮮やかなゴールで再び同点。土壇場でPK(ペナルティキック)戦に持ち込みました。

PKで「なでしこジャパン」の優勝！ 日本中いや世界中が感動しました。

これまでの「なでしこジャパン」の試合を見て学んだことがあります。
一つは、「あきらめない心」です。記者会見で選手が異口同音に言っていたことは「あきらめなければ夢は叶う」ということです。
もう一つは、監督の戦術・戦略です。体格やパワーで勝る相手にどう挑み、どうしたら勝てるかということで監督の采配は見事でした。



戦術・戦略は私たちの社会活動の中でよく使われます。
ビジネスや生産活動、事業を実施するにあたって、あるいは人生設計で誰しも考えることだと思います。
状況を把握し、目的を達成するために当初の目標を設定し、クリヤしたら次の目標。目的を達成したら、次の目的を目指し…と繰り返されます。
行き当たりばったりの思いつきでは何もできません。
「なでしこジャパン」の優勝は、監督の戦略・戦術の中で選手が個々の役割を認識し、充分に自分の力を発揮した組織力の勝利だといって良いでしょう。

今回の「なでしこジャパン」の活躍は、東日本大震災や原発事故で動揺している日本国民に勇気と大きな希望を与えてくれました。

なでしこジャパンありがとう！

学対
便り

ちえのわ

知恵（地恵）の輪（和）

那覇教育事務所総合訪問

6月28日（火）29日（水）の2日間、学校経営や教育課程上の諸問題について協議や授業参観を行い、学校教育の向上、職員の資質向上、学校と行政相互の連携強化を図る目的で大岳小学校・久米島西中学校にて那覇教育事務所総合訪問が行われました。

那覇教育事務所からは、松田哲哉指導班長、喜屋武浩司主任指導主事、野原洋子指導主事、宮城肇指導主事、賀数順子主査の5名の参加があり、2校の取組について助言をいただきました。



大岳小学校



授業風景（大岳小）



久米島西中学校

久米島町学校訪問

6月13日（月）～27日（月）の期間に久米島町教育委員会による学校訪問を行いました。どの学校も学力向上にむけていろいろな取り組みを実践しています。島の子どもたち一人一人を健やかに成長させるためには保護者のみなさんや地域のみなさんの協力が必要です。これからも支援・協力よろしくお願ひします。



仲里幼稚園



仲里小学校



美崎幼稚園



美崎小学校



久米島幼稚園



久米島小学校



比屋定幼稚園



比屋定小学校



清水幼稚園



清水小学校



仲里中学校



久米島中学校

健診結果説明会について



6月に行った健康診断の結果説明会を下記の日程で行います。健診を受診した皆様はぜひご参加下さい。各字の説明会にご都合がつかず、他の字での説明会に参加なさる場合や、来所や家庭訪問による説明を希望される方は、福祉課までご連絡ください。(20歳~64歳までの方の健診結果は説明会にてお返しいたします。)

結果説明対象者

町が実施した特定健診（国保加入の40歳～74歳までの方）、長寿健診（後期高齢者医療保険に加入する方）、40歳未満で健診を受診した方

対象字	月日	時間	開催場所
山城	8月1日(月)	9:30～11:00	山城公民館
儀間		13:30～15:00	儀間公民館
銭田(65歳以上)	8月2日(火)	9:30～11:00	銭田公民館
真我里		13:30～15:00	真我里公民館
島尻(65歳以上)	8月3日(水)	15:30～17:00	島尻公民館
イーフ		9:30～11:00	イーフ情報プラザ
比嘉	8月4日(木)	13:30～15:00	比嘉公民館
比屋定		9:30～11:00	比屋定公民館
宇根・真泊	8月5日(金)	13:30～15:00	宇根公民館
上・下阿嘉(65歳以上)		15:30～17:00	上阿嘉公民館
上・下阿嘉(64歳まで)		17:30～18:30	
泊(65歳以上)	8月8日(月)	9:30～11:00	泊公民館
真謝		13:30～15:00	真謝公民館
東・西奥武(65歳以上)	8月9日(火)	午前中	家庭訪問
謝名堂		13:30～15:00	謝名堂公民館
仲村渠(65歳以上)	8月10日(水)	9:30～11:00	仲村渠公民館
宇江城		13:30～15:00	宇江城公民館
具志川(65歳以上)	8月16日(火)	15:30～17:00	具志川公民館
仲地		9:30～11:00	仲地公民館
西銘・上江洲	8月17日(水)	13:30～15:00	西銘公民館
大原		9:30～11:00	大原公民館
北原		13:30～15:00	北原公民館
山里・久間地	8月18日(木)	9:30～11:00	山里公民館
兼城		13:30～15:00	兼城公民館
嘉手苅	8月19日(金)	9:30～11:00	嘉手苅公民館
仲泊		13:30～15:00	仲泊公民館
鳥島	8月22日(月)	13:30～15:00	鳥島公民館
大田		9:30～11:00	大田公民館

64歳までの方へ

仲村渠・具志川・島尻・泊・奥武・銭田にお住まいの方は、受診者個人の都合に合わせ、家庭訪問致します。

65歳以上の方へ

結果説明会に参加する際には、自宅に届く健診結果を持参してください。

公立久米島病院だより

医師不足、偏在の理由（その一：救急医療の問題点）

公立久米島病院 院長 村田 謙二

先月号で、1960年代後半から7年前まで多くの医師が大学医局に属し、大学や関連病院で勤務しながらそれぞれの分野の専門医を目指した事を述べました。それは、日本の医療の全体的なレベルを世界有数に押し上げましたが、そのひずみが出たのが救急医療です。

救急には内科外科系を問わず様々な分野の急病やけがの患者さんが受診します。ある特定の専門医を目指した医師にとっては不得手な領域です。もちろん救急医療を専門とする医師もいます。でも全国の病院に24時間体制で救急医を配置できるほどのはいません。（救急専門医は全国で約3,000名、病院の数は全国で8,700）全国的にみ

ても救急医療が充実している沖縄ですら、その体制が出来ているのは、せいぜい2、3の病院のみです。もう一つ忘れてはいけない面は、国民が救急医療であっても質の高い医療を求め、結果が悪ければ医療過誤として医師の責任を追及する例が増えたことです。そうなると救急医療は必要なことではあるが、それに興味と実力を持った医師が担当すればよいことで、全ての医師が関わるべき事柄ではない、という風潮が医師の間に生まれたのです。

本土の大都会（救急指定病院を含めて多くの病院があるはず）で、救急車が患者さんを収容したが、受け入れ先の病院が見つからず治療が遅れた、という悲

しみべき事態が頻発しました。これは当直医が、自分の専門領域ならば受け入れるが、そうでない場合は他の病院に相応しい医師がいるはず、その方が良い結果を得られるはず、と考えたにちがいありません。善意かも知れませんが、消極的診療拒否、萎縮医療と考えることもできます。

厚労省は考えました。多くの医師達があまりに早く専門家を目指す仕組みが問題なのだろうと。医師になるからには幅広い病気を診ることができます。教育制度を作るべきだと。それによつて救急医療の底上げができるだろうと。それが、7年前に導入された新臨床研修制度です。この制度は、医学部を卒業して、国家試験に合格した後2年間は、

内科や外科、産婦人科、小児科、救急・麻酔科など幅広い分野の教育を受ける制度です。この制度は若手医師の勤務地、勤務病院、大学医局のありようなどを想像以上に大きく変えました。

今回の紙面もそろそろ尽きようとしていますので、変化の内容は次回にゆずります。稿を閉じるにあたって、沖縄の救急医療は、戦後の極端な医師不足、米国占領下での研究より医療の実践を重んじる米国医学の影響、救急医療における県立病院の果たしてきた役割などの流れの中で、全国に誇るべき質の高さを保っていることを皆様にお伝えしたいと思います。残念なことに、その負担が病院財政を大きく圧迫していることも事実です。



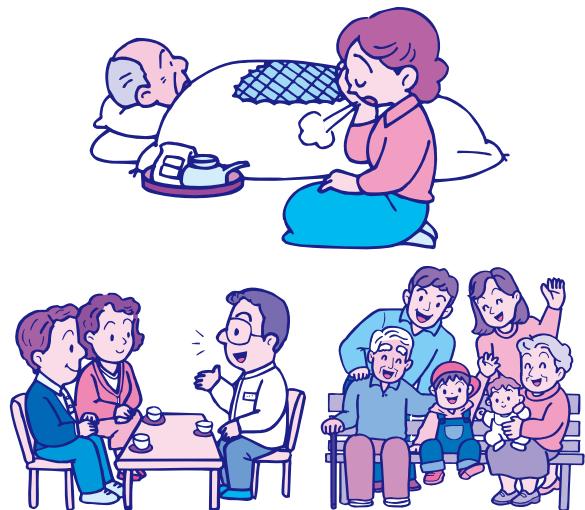
認知症を介護する家族の声を聞いてきました。

先日、認知症の方を実際に介護されている方を中心とした、住民の自主的な集まりである「集い(つどい)」に、初めて参加させてもらいました。この「集い」は認知症を介護している方だけでなく、友人や地域の方々も気軽に参加しています。自分との葛藤の中、日々介護に向き合っている介護者の生の声を聞くことができました。

■『死にたい、殺してくれ』

認知症の症状が安定していない時期などは、母親が「死にたい、殺してくれ。」と訴えることがあった。それを言われる度に介護者である息子は、「子どもを犯罪者にするつもりか。自分で死んでくれ。」と返していた。また夜中に寝ている母親の首に手をおき、このまま殺してしまおうかと思う時もあった。

そんな日々を何度も乗り越え、現在では介護を通してお互いに相手への思いやりがあることを理解しているため、冗談交じりに自分達の本音を言い合ったり、人に笑い話として伝えることができると言ってくれた。



介護者には介護している者にしか分からない葛藤がある。怒鳴ったり、時にはこのまま全てを終わりにしたいと思ったり…。自己嫌悪に何度も陥りながらも介護を続けているのは、その人が自分にとって、「大切な人」であることに変わりはないから。

久米島町は現在も、こういった家族や介護者を支えるための仕組みがありません。その第一歩として、今年の1月から認知症を介護している方を対象とした《認知症相談窓口》を開設しています。「私も誰かに聞いてほしいな…」と感じた皆様、是非ご利用ください。

《 認知症相談窓口 》

毎月 1～15日までの火曜 午後2時～5時：老人福祉センター 事務局

16～31日までの火曜 午後2時～5時：仲里庁舎 1階 いこいの間

福祉課 地域包括支援センター **985－7124**

(担当：吉永、森畠)

久米高だより

久米高生と大学生等が夢を語り合う

久米島高校生の夢をご存じですか？ 7月16日(土)、主に大学生から成る「NPOカタヤビラ」のメンバー15名が本校を訪れ、久米高生23名に対し、夢を語り合う「キャリア教育ワークショップ」を実施した。「NPOカタヤビラ」とは、琉大生、沖国大生、社会人ボランティア等で構成された「高校生の本気を引き出す」ことを目的としたNPO団体のこと。メンバーの国籍・出身地は、台湾、韓国、北海道、三重、沖縄と様々。これまで、西原高、豊見城高、前原高、嘉手納高、古蔵中、西崎中などの中学校、高校に赴き、中高生の“本音・本気”を引き出してきた。

今回のワークショップの内容は、NPOメンバー1人に対し久米高生2名の3人から成るグループをいくつか構成、「大学生の今」と「高校生の今と未来」についての本音で話す密な交流を持った。高校生の中には、これまで誰にも打ち明けたことのない夢を話してくれた参加者もあり、この交流を通して、夢に向かう思いをなお一層強めた様子であった。「NPOカタヤビラ」が、今回持いた貴重な種は、きっと近い将来、久米島を満開にするであろうと実感した2時間であった。



久米島町一人暮らし高齢者等 緊急通報システム事業

本町では、一人暮らし高齢者等への緊急通報システム事業を実施します。

事業の内容は、対象者へ緊急通報機器の無償貸し出しをし、高齢者等の日常生活上の緊急事態における不安を解消し、高齢者等の福祉の増進を図ることを目的としています。

利用については、「非常」ボタンを押すだけで緊急通報を発信し、あらかじめ登録した3ヶ所の通報先に順次通報します。

《対象者》

久米島町に住所がある方で、おおむね65歳以上一人暮らしの高齢者で①～③に該当する方です。

- ①身体上慢性的な疾患等、突発的に生命に危険な症状の発生する持病を有する者
- ②事故、火災等の際に心身等の理由により機敏に行動する事、援助を求める事が困難な者
- ③その他高齢者等の利便を図るために援護が必要であると町長が認めた者

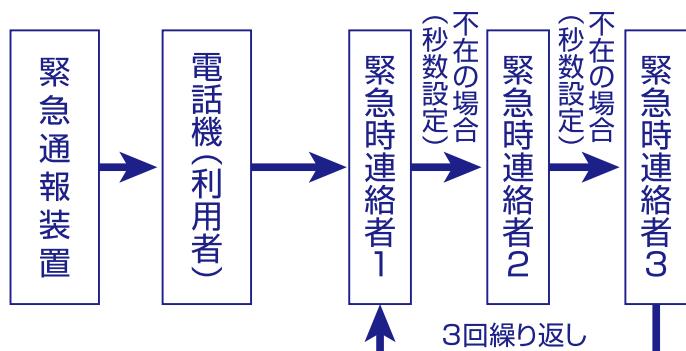
《費用について》

通報機器は無償貸し出し

通報システムの利用に係る電話料及び電気料金については、利用者の負担です。



緊急通報システム事業のフロー図



申請及び詳しい内容については久米島町役場福祉課まで問い合わせ下さい。

久米島町役場 福祉課 老人福祉担当 電話 098-985-7124

山城ハツさん 『南部文化賞』受賞

沖縄県南部連合文化協会主催の「第11回南部文化賞」を受賞した山城ハツさん（字真謝）の授賞式が6月25日（土）南風原町立中央公民館で開かれました。

山城さんは17才から久米島紬製作に携わり70年余、国の重要無形文化財である久米島紬の伝承者として地域の産業と文化の振興及び後継者育成に多大な貢献をしたことが讃えられての受賞となりました。



草刈り機寄贈

6月22日（水）、久米島町測量設計同志会（宇江城昌伸会長）より、草刈り機2台が寄贈されました。

同会は久米島公立病院敷地内の草刈りボランティア活動も行いました。

—久米島町測量設計同志会—

(株)東邦建設コンサルタント・(株)南伸・(株)双葉測量設計
北斗設計(株)・(株)ホープ設計・(有)吉永測量設計
(有)琉伸技術・(有)光企測量設計



短冊に願いをこめて

JTA久米島支店（照屋正支店長）は7月4日（月）町内幼稚園児を招待して「七夕まつり」を行いました。口べりに飾られた笹の葉に願いを込めて書いた短冊をつるしました。



職域フットサル大会開催

6月19日（日）、12チームが参加し、町体育協会主催の「第16回久米島町職域フットサル大会」がホタルドームで開催されました。



優勝: ミラクルエイジB

準優勝: テンション

最優秀選手: 仲村 隆太（ミラクルエイジB）

敢闘賞: 大城 洋介（ミラクルエイジB）



準優勝: テンション



久米島紬の伝統を受け継ぐ!

7月1日(金)、「平成23年度久米島紬後継者育成事業」の入所式がユイマール館で行われ、4名の研修生が入所しました。松元理事長は「500年余の歴史を持つ久米島紬を島の財産として将来に繋げていくため、しっかりと技術を習得していただきたい」と激励しました。

研修生の照屋七奈さんは「紬を織るのが永年の夢でした。担い手になれるよう頑張っていきます」と抱負を語りました。

研修生は、来年3月まで、桃原禎子さん指導のもと久米島紬の基礎的技術を身につけます。



(左から) 照屋七奈(比嘉)、宮城愛美(比嘉)、
二葉久子(謝名堂)、宇江城あすか(真謝)

くめしまチーム 8年ぶりの県大会出場!

6月23日(木)『第110回沖縄県学童軟式野球大会(おきでん旗争奪)久米島地区大会』決勝戦が久米島野球場で開催され、くめしまチーム(喜友村薰監督)が4対0で大岳野球クラブをやぶり、見事8年ぶりの県大会出場を果たしました。

優勝

くめしまチーム

準優勝

大岳野球クラブ



還暦軟式野球 久米島大会

7月9日(土)、10日(日)、「第14回沖縄県還暦軟式野球大会」(沖縄県還暦軟式野球協議会主催)が久米島野球場を主会場に開催され、18チームが熱戦を繰り広げました。

優勝は琉球ベースボールクラブ(那覇)で、町から参加した久米島スターズは惜しくも2回戦で敗退しました。



久米島スターズ

～お父さんありがとう!～ 父の日プレゼント作り教室

日頃からお世話になっている大好きなお父さんへプレゼントしようと6月11日(土)「父の日プレゼント久米島紬コースター作り教室」(主催:町教育委員会)が開催され21名の親子らが参加し、久米島つむぎの里ユイマール館の織子の皆さんによる指導のもとオリジナルの久米島紬のコースターづくりに挑戦しました。

参加した子ども達は出来上がった色鮮やかなオリジナルの作品に、『お父さんいつもお仕事おつかれさま。いつまでも元気で頑張って下さい』と感謝の気持ちを綴ったメッセージカードを添え、父の日にプレゼントしました。





消防だより

久米島消防
☎985-3281

夏スタート！ 注意一番

今年も久米島の夏が始まりました。夏といえばレジャー・イベントだと思いま
すが、それは楽しいことばかりではありません。夏の海や普段の日常生活において、危
険なことがとなりあわせなのです。今回は身近で起こりうる危険とその対処法を確認してみましょう。そして、あなた自身、周りの人を危険から守りましょう！

「熱中症」とは…

発汗や循環機能に異常をきたし、体温の調節がうまくできなくなることによつて起
こる、様々な体の不調を総称した症状です。

「熱疲労」

水分不足による脱水症状と血圧の低下の急激な進行によって、頭痛やめまい、吐き気や脱力感などを生じる症状です。



「熱けいれん」

汗を大量にかいた後に水ばかり飲んで、塩分の補給をしなかった場合に起こりやすい症状です。塩分やミネラルを多く必要とするお腹やふくらはぎの筋肉が、場合によっては痛みを伴い、強くけいれんします。

「熱失神」

直射日光下の野外や高温多湿の室内などで、長時間活動していた場合に、末梢血管の拡張によって血圧が下がり、めまいを起こしたり失神したりします。

「熱射病（日射病）」

死亡率が高く、病院で緊急の手当てを要する症状です。体温調節のための中枢機能そのものが麻痺してしまうため、体温が40℃以上に上昇し、発汗もみられなくなり、また吐き気や頭痛・言動があかしくなったり、意識を失ったりします。

熱中症を引き起こす主な条件

- ・気温が高い
- ・急に気温が上がった
- ・湿度が高い
- ・アスファルトなどの人工面で覆われているところや草が生えていない裸地、砂の上などの活動
- ・休み明け、練習の初日
- ・練習が連日続いた時の最終日前後



熱中症にかかりやすい人

- ・体力の弱い者（新入生や新人）
- ・肥満の者
- ・体調不良者
- ・暑さになれていない者
- ・怪我や故障している者
- ・暑熱障害になったことがある者
- ・性格的に、我慢強い、まじめ、引っ込み思案な者など



こんな時は救急車を呼びましょう！

- + 意識障害、けいれん等が見られる場合
(熱中症は重症になると死に至ることも)
- + 自分で水が飲めない
かったり、動けない場合



注意が必要な人

- ・高齢者
- ・心疾患(冠状動脈疾患など)
- ・高血圧
- ・アルコール中毒
- ・糖尿病
- ・発汗機能の低下者
- ・薬物
 - 抗パーキンソン剤
 - 抗コリン剤
 - 抗ヒスタミン剤
- ・汗腺障害
- ・強皮症



熱中症になつた時は・・・



熱中症応急処置

- +涼しいところで衣服を緩め休憩する。
- +うちわなどで風を送る。
- +体を冷やす(太い血管のある脇の下、首、足の付けね股の間)
*体を冷やす場合、氷水などに入れたりしてはいけません。
- +少しづつ水分補給する。
- +熱中症が疑われる場合は、水やお茶だけでは塩分が不足します。
スポーツドリンクや塩を直接舐めるなど塩分補給しましょう。



熱中症は予防できる！

熱中症予防8ヶ条

- | | |
|---------------------|---------------------|
| 1. 知って防ごう熱中症 | 5. 体重で知ろう健康と汗の量 |
| 2. 暑いとき、無理な運動は事故のもと | 6. 薄着ルックでさわやかに |
| 3. 急な暑さは要注意 | 7. 体調不良は事故のもと |
| 4. 失った水と塩分を取り戻そう | 8. あわてるな、されど急ごう救急処置 |



海で命を守る3つのポイント

- ①ライフジャケットの常時着用！
- ②連絡手段の確保！～防水パックを使用した携帯電話の携行～
- ③海のもしもは 118 番！



海水浴の心得

1. 海では普段使わない筋肉を使う場合があるので、泳ぐ前に準備運動を念入りに行いましょう。
2. 事故に繋がる危険性が高いので、アルコールを飲んだら泳がないようにしましょう。
3. 海では体に負担がかかります。過労や睡眠不足の状態では、決して海に入らないようにしましょう。また、海が荒れている時や気象・海象が悪くなることが予想されるときは、海水浴をやめましょう。

6月出動状況

()内は平成23年累計

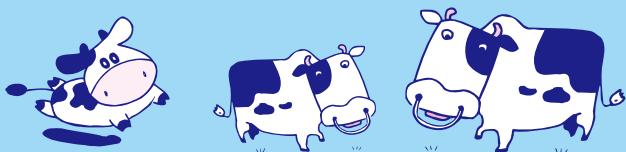
・救急	28件(203件)
・火災	1件(2件)
・救助	0件(2件)
・風水害	0件(6件)
・捜索	0件(3件)
・その他	4件(11件)
合計	33件(227件)

『第10回 久米島町肉用牛共進会』開催日決定!!

開催期日：平成23年9月1日(木)

開催場所：久米島家畜市場

主 催：久米島町肉用牛共進会協議会



町民課からのお知らせ

町民課では以下のような事務(窓口業務)を行っておりますが、戸籍や住民票などの交付申請や各種異動届の提出の際にはそのほとんどの場合印鑑(認印)と身分証明書(運転免許証等)が必要になりますので、町民課へお越しの際には忘れず持参されるようお願いします。

町民課の主な事務

- ①戸籍(出生・死亡・婚姻・その他届出、戸籍謄本・抄本等の交付)
- ②住民票(転入・転居・転出・その他届出、住民票謄本・抄本等の交付)
- ③外国人登録(町内居住外国人の登録、登録事項証明書の交付)
- ④印鑑登録(実印の登録・廃止等の届出、印鑑登録証明書の交付)
- ⑤旅券(パスポート)の申請受付・交付
- ⑥離島航空割引運賃カードの交付
- ⑦結婚披露宴助成金の申請受付・支給
- ⑧埋火葬の許可、諸証明書・身分証明の発行、その他



- ※戸籍及び住民票には謄本(とうほん。全部記載)と抄本(しょうほん。本人のみ記載)などがあります。
- ※各種届出や謄本・抄本等の交付申請を行うことが出来るのは、戸籍は本人及び直系血族のみ住民票については同一世帯員のみです(以外の場合は委任状が必要となります)
- ※印鑑登録を行った後で「印鑑登録証明書」の交付を申請する際には「実印」を持参する必要はありませんが、印鑑登録証(カード)と認印が必要になります(身分証明書も確認します)
- ※旅券(パスポート)の申請については、平成22年度から住所地又は居所(就学等の理由で住所地以外に居住している場合)の市町村窓口で受け付けていますが、パスポートの作成は沖縄県旅券センターでの作業となりますので交付予定日は申請日から10日後(土日祝祭日を含まず10日後)となります。航空券の購入(予約)の時点でパスポート番号が必要になりますので、期間に余裕を持って申請して下さい。
- ※離島航空割引運賃カードの申請には、新規・更新を問わず最近撮影した写真(縦3cm、横2.5cm程度の顔写真)が必要となりますのでお忘れなく。
- ※お昼時間(12:00~13:00)も戸籍謄本・抄本、住民票謄本・抄本、印鑑登録証明書の発行を行ってあります(お昼時間の窓口対応は職員当番制で証明書の発行のみに対応しており、その他の届出等の受付は出来ません)
- ※各届出や申請の内容によって、届出・申請を行うことの出来る対象者や必要な添付書類等も違ってきますので、来庁の際(出来れば来庁する前)には、お気軽に町民課までお問い合わせ下さい。

町民課 TEL985-7123

出張年金相談会

日本年金機構 浦添年金事務所が出張年金相談会を開催します。

国民年金保険料・年金加入記録・厚生年金請求・障害年金・健康保険・厚生年金保険適用関係等について、ご質問・ご相談のある方は是非この機会にご相談ください。

【日時】 平成23年**8月25日(木)**

午前9時30分～午後4時30分

【場所】 久米島町役場 **具志川庁舎2階 会議室**



* 相談には必ず年金手帳・年金証書・ねんきん定期便等の基礎年金番号のわかるもの・認印をお持ちください。

* また、代理で相談をされる場合は委任状が必要となりますのでご注意ください。(代理人の方も身分証明書をお持ちください。)

* 50歳以上の方は、年金見込額の計算をすることができます。



日本年金機構 浦添年金事務所

国民年金課（資格・保険料等） **TEL098-877-0511**

お客様相談室（年金給付） **TEL098-877-0733**

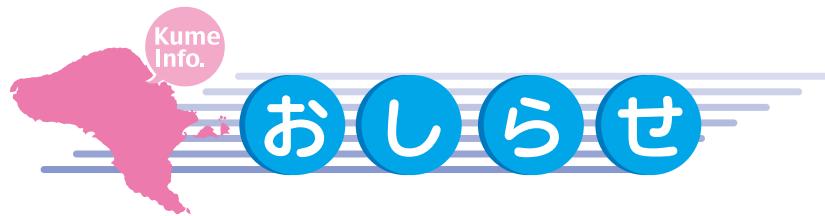
久米島町役場 福祉課 **TEL098-985-7124**

「飲酒運転させない 家族の絆 仲間の絆 地域の絆」

夏の交通安全県民運動週間が7月12日（火）～21（木）まで実施され、12日に交通安全協会、各事業所から多数の関係者が参加し出発式が行われました。松山悦子町婦人会長が「飲酒運転をなくすには、自分で自分の命を守ることを認識していくことが大切」と住民を代表して挨拶しました。

出発式終了後に行われた街灯パレードでは「飲酒運転撲滅」と「交通安全」を町民に呼びかけました。





おしらせ

お知らせ

アリモドキゾウムシ根絶事業に御協力をお願いします。

現在、久米島において甘しょ(イモ)の害虫であるアリモドキゾウムシの根絶事業を実施しています。アリモドキゾウムシの根絶宣言をするためには、約1年間の発生0確認が必要です。

4年前から毎年のように根絶確認作業を行っていますが、島外から汚染イモの持ち込みが原因でアリモドキゾウムシが発見され、確認作業が何度もふりだしに戻るなど、根絶事業が大変厳しい状況にあります。

アリモドキゾウムシの根絶宣言まで、あと一步のところまで来ていますが、最後には町民1人1人の意識による御協力が必要です。

沖縄県全体が、アリモドキゾウムシの汚染地帯になっていますので、島外から久米島に甘しょ(イモ・茎・葉)やエンサイ(ウンチー)などの植物の持ち込みは絶対にしないよう町民皆様の御理解と御協力をお願いします。



■最近の島外から汚染イモ持込による、 アリモドキゾウムシ再発生事例

- ① H21.6 字錢田住宅敷地内 ②H22.3 字具志川家庭用菜園
- ③ H22.8 字仲泊家庭用菜園 ④H23.4 字仲泊住宅地内



お問い合わせ：久米島町役場 産業振興課 電話：985-7134

募集

『第2回 久米島古典民謡大会』出場者募集中!!

日 時：平成23年9月24日(土) 予選：午後2時～
本選：午後5時～

場 所：具志川農村環境改善センター

出 場 料：大人 1,000円／小・中・高校生 無料
*当日、お支払い下さい。

歌唱方法：①久米阿嘉節 ②木綿花節 ③黒石森城節から
一曲選択し自分で三線を弾き歌う

申込締切：平成23年8月31日(水)

申込・問合せ：久米島古典民謡大会事務局(久米島町教育委員会内)



**ふるさと納税
ご寄附がありました**

* * * * * 様(浦添市在住)

しまづくり全般

ご寄附ありがとうございました

“ふるさと久米島づくり”的ために

大切に活用させていただきます。





町民カレンダー



8月1日～9月9日

1月	1日	旧7月2日	21日 ・西銘角力・エイサー大会	旧7月22日
2火	2日	・認知症相談窓口(老人福祉センター/14:00-17:00)	22月	3日
3水	3日	・断酒会(仲里保健指導所/19:00-21:00)	23火	4日
4木	5日	・DT予防接種(具七/14:00-15:00)	24水	6日
5金	6日		25木	7日
6土	7日	・久米島まつり	26金	8日
7日	8日	・久米島まつり 日本脳炎予防接種(具七/14:00-15:00)	27土	28日
8月	9日		28日	29日
9火	10日	・認知症相談窓口(老人福祉センター/14:00-17:00)	29月	旧8月1日
10水	11日	・断酒会(仲里保健指導所/19:00-21:00)	30火	2日
11木	12日		31水	3日
12金	13日	・旧盆(ウンケイ)	9/1木	4日
13土	14日		2金	5日
14日	15日	・旧盆(ワークイ)	3土	6日
15月	16日	・ペビーマッサージ(仲セ たたみの間/10:00-11:00)	4日	7日
16火	17日	・認知症相談窓口(仲里庁舎いこいの間/14:00-17:00)	5月	8日
17水	18日	・断酒会(仲里保健指導所/19:00-21:00)	6火	9日
18木	19日	・MR予防接種【幼】(具七/14:00-15:00)	7水	10日
19金	20日	・食育の日	8木	11日
20土	21日		9金	12日

第41回

なかさと交流



同村名がきっかけで平成3年から始まり、今年で21年目を迎えた「なかさと交流会（ホームステイ）」。第41回目の交流会は、7月1日から3日、新潟県十日町市（中里地区）から児童14人、引率6人が久米島を訪問、受入生との5ヶ月ぶりの再会を笑顔で喜び合い交流会が始まりました。

ハテの浜での水泳、マリンジェットなど雪国では体験できない、南国久米島の青い空、エメラルドグリーンの海、真っ白い砂浜を満喫しました。また、久米島焼き体験では、個性豊かな「オリジナルシーサー」を作り上げました。

2泊3日のホームステイで、環境の異なる久米島の自然や文化の体験、各学校や受入家族との触れ合いを通してお互いの友情を育み、かけがえのない経験ができました。今後も久米島町と十日町市の子ども達が親睦と友好を深め、教育・文化など幅広い交流を推進していきます。



平成23年度 海外ホームステイ

平成23年度海外ホームステイ派遣事業の研修生に久米島西中学3年の大田ありなさんと久米島中学校3年の宇禄梨奈さん、吉田怜愛さんが決定し、7月25日から約1ヶ月間アメリカ ワシントン州 レイシーでの海外研修ホームステイに参加します。

7月15日、研修に先立ち、比嘉隆教育長・大田治雄副町長に海外研修生としての報告を行いました。

吉田さんは、生徒会の役員・空手古武道や三線も習っており、「沖縄の三線や文化などを紹介し、アメリカの文化などもたくさん学び頑張ってきます。」

宇禄さんは、女子バレー部に所属し毎日厳しい練習に頑張っており、「アメリカでは出来るだけ多く英語を使って多くの人と話をし、アメリカの文化をたくさん学びたい。頑張ってきます。」

大田さんは、生徒会役員・バスケット部キャプテンを努めたこともあり「ずっと参加したかったので、今回、派遣に選ばれてとてもうれしかった。初めての所でなれないと思うが、コミュニケーションを多く取りアメリカの文化などにも触れ、頑張ってきます。」と豊富を語りました。



(写真 左：吉田さん、中央：大田さん、右：宇禄さん)